

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

公営企業会計		事務事業分類		基礎点検	
事務事業名		下水道管きよのアセットマネジメント		D 建設・整備事業	
担当部署名		上下水道 局 下水道 部 下水道管路 課		シート番号	
		評価責任者(課長名)		60-24	
				櫻本	

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	2	誰もが幸せで、暮らしの質の高いまちを実現します	後期実施計画の位置付け
			施策	6	良好な居住環境の形成	無
	2	事業開始年度	昭和 27 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	下水道法			
	4	関連計画	堺市上下水道ビジョン、単年度実施計画			
5	事業実施の経緯	本市が管理する公共下水道管きよは、今後、老朽化に伴う維持管理費の増大が懸念されることから、持続的かつ安定的なサービスを提供するために、アセットマネジメントの手法により、体系的かつ効率的な維持管理が必要となっている。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input checked="" type="checkbox"/> 出先機関 (西部下水道サービスセンター) <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他()	
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	市民をはじめとしたお客さま	
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	下水道管きよの適切な維持管理により、日常生活や社会経済活動から発生する汚水を適切に排除し、大雨や震災等から生命と財産を守ることで、市民の安全・安心で快適な暮らし及び都市機能の保全を実現すること。	
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	下水道管きよ(水路やマンホールポンプ施設等を含む)について、日常点検や市民からの要望等をもとに、清掃や修繕、事故対応等を行う。 今池水みらいセンターで発生した堺市公共下水道破損事故に対する復旧工事を実施した。 計画的な老朽管調査(テレビカメラ調査等)を行い、著しく劣化が進行している管きよ等の改築更新を実施した。	
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他() 日本下水道事業団		

Ⅲ. 投入量

項目		単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業コスト	11 事業費 (a)	千円	579,650	1,359,612	1,466,415	3,000,369	
	主な事業費内訳	下水道管の維持管理費	千円	433,020	722,514	595,481	767,269
		改築更新工事	千円	38,119	583,309	862,863	2,108,000
		老朽管調査	千円	108,514	47,789	8,070	125,100
	財源内訳	国・府支出金	千円	44,132	148,380	139,414	214,650
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
		市債	千円	102,498	479,717	714,174	2,015,200
		その他()	千円				
	12 人件費 (b)	千円	374,690	384,430	423,650	369,000	
	13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	954,340	1,744,042	1,890,065	3,369,369	